

# [V] ないで / [V] ずに、

Without doing -, don't do s.t.

- 하지 않고

没 [V], 不 [V], 不要 [V]

## チェックしよう

1、2の文と同じ意味になるのはどれですか。正しいものに○、正しくないものに×を書きましょう。

- バスにの乗らないで、歩いてある行きます。
- a. 歩いてある行って、途中いでバスにの乗ります。 [ ]
- b. バスにの乗ってから、歩いてある行きます。 [ ]
- c. 歩いてある行って、バスにの乗りません。 [ ]
- コーヒーをの飲むとき、砂糖さとうをい入れません。
- a. 砂糖さとうをい入れないで、コーヒーをの飲みます。 [ ]
- b. 砂糖さとうをい入れて、コーヒーをの飲みます。 [ ]
- c. 砂糖さとうをい入れずに、コーヒーをの飲みます。 [ ]

## やってみよう

「～ないで / ずに」を使って、会話を完成しましょう。

- A: ああ、お腹なかがすいた～。
- B: もうお腹なかがすいたんですか。まだ9時半じはんですよ。
- A: 実は、今朝けさ寝坊ねぼうしてしまって、朝ごはんを [ ] 来たきんです。
- A: あ～っ!
- B: どうしたの?
- A: もしかしたら、エアコンを [ ] 家いえを出てできちゃった
- かもしれない! ああ、電気代でんきだいが…。
- A: 昨日きのうはとても疲つかれていて、お風呂ふろに [ ] 寝ねちゃったよ。
- B: 私わたしもそういうときがありますよ。

4. A: 昨日は突然大雨が降って、びっくりしましたね。

B: ええ。朝はいい天気だったから、うっかり窓を [①]

出かけてしまったんです。帰ったら、部屋の中がぬれていて大変でした。

A: そうだったんですか。私は家の鍵を [②] ] 出かけて、

泥棒に入られたことがあるんです。窓と鍵には気をつけないといけませんね。

2 会話を読んで、「～ないで/ずに」を使って下の文を完成しましょう。

鈴木: 佐藤さん、週末は何をしましたか。

佐藤: 土曜日は広島で弟の結婚式があったので、朝早く起きて、支度をして…。とても忙しかったです。

鈴木: そうですか。前の日に広島に泊まったんですか。

佐藤: いいえ。午後からだったので、午前中の新幹線で行ったんです。

鈴木: そうだったんですか。

佐藤: 日曜日はゆっくり休もうと思ったんですが、子どもが遊びに行きたいと言ったので、公園へ連れて行って、疲れてしまいました。

鈴木: 大変でしたね。

佐藤: 鈴木さんは?

鈴木: 特に何もありませんでしたよ。2日間うちでゆっくりして、どこへも出かけませんでした。食べ物もたくさんあったから大丈夫だったし、DVDもたくさん借りていたから、それを見て過ごしました。

佐藤: いいですね。今度の週末は、私ものんびり過ごしたいです。

① 佐藤さんは結婚式の前の日に広島に [ ]  
結婚式の日の午前中に新幹線で行った。

② 佐藤さんは日曜日、うちで [ ]、子どもと [ ]

③ 鈴木さんは週末、特に [ ]、ずっとうちにいた。

④ 鈴木さんは食べ物やDVDがあったので、うちを一步も [ ]  
過ごした。



### ワンポイント

会話では、「～ずに」より「～ないで」のほうをよく使います。

[V] やすいです

[V] にくいです

Easy/comfortable to do -  
Hard/uncomfortable to do -- 하기 쉽다  
- 하기 어렵다很容易 [V]  
很难 [V]

## ✓ チェックしよう

次の質問にどう答えますか。正しいものに○、正しくないものに×を書きましょう。  
つぎ しつもん こた ただ ただ かその辞書、使いやすいですか。  
じしょ つか

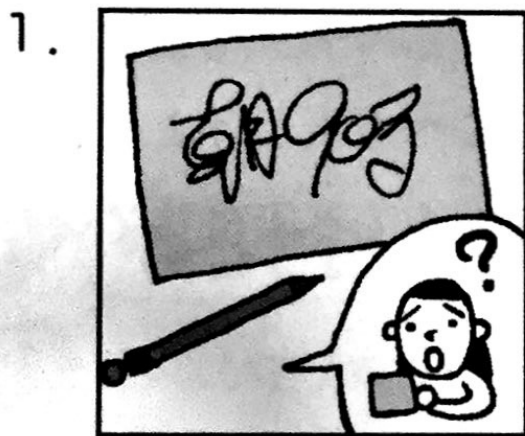
a. はい、とてもやすいです。 [ ]

b. いいえ、そんなに使いやすくないです。 [ ]

c. いいえ、使いにくいです。 [ ]

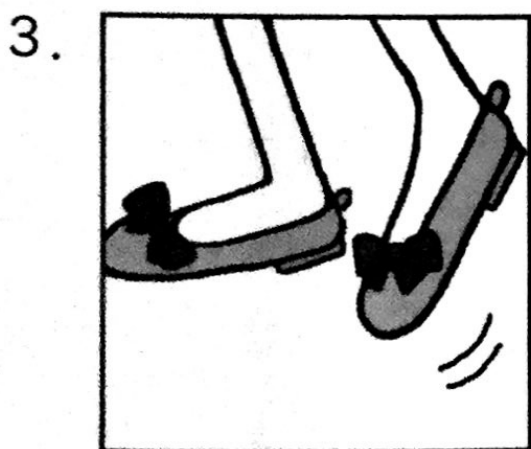


## やってみよう

① 絵を見て、「～やすい」か「～にくい」を使って会話を完成しましょう。  
え み つか かいわ かんせいA: さっきS&K社の佐藤さんから電話がありました。  
しゃ さとう でんわ机の上にメモを置いておきました。  
つくえ うえ おB: ありがとう。…これ、何て書いてあるの?  
なん か

[ ] なあ。

A: すみません…。

A: あれ? この窓、なかなか…。  
まどB: 最近、[ ] になったんですよ。  
さいきんA: じゃあ、修理してもらうように言っておきますね。  
しゅうり い店員: こちらの靴はいかがですか。  
てんいん くつ客: わあ、すてき。履いてみてもいいですか。  
きやく は店員: ええ、どうぞ。  
てんいん

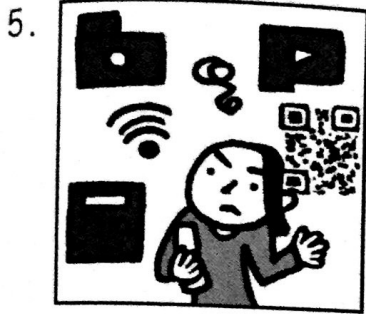
客: 足も痛くないし、[ ] し、

いいですね。これにします。



A: 新しい車、どうですか。  
あたら くるま

B: とっても [ ]、気に入って  
います。窓も大きいし、中も広いんです。  
まど おお なか ひろ



A: 最近の携帯電話はカメラやインターネットのほかにも、  
さいきん けいたいでん わ  
いろいろなことができるようになりましたね。

B: ええ。でも、機能が多くて、使い方が複雑になったので、  
きはととも [ ]  
私とはとも [ ]  
わたし おも  
と思います。

② 「～やすい」か「～にくい」を使って、会話を完成しましょう。

リポーター: 今日は人気のレストラン「ローラ」のシェフにお話を伺います。ランチの一番の人気のメニューは、カロリーが低いハンバーガーだそうですね。  
きょう にんき ばん にんき

シェフ: ええ。こちらです。どうぞ召し上がってください。

リポーター: わあ、おいしそうですね! いただきます。…うーん、おいしい!!

シェフ: ありがとうございます。初めは野菜などをたくさん入れたので、とても厚くて [①] とお客様に言われてしまったんです。それで、少し中に入れるものを少なくして、 [②] しました。

リポーター: そうなんですか。こちらは何ですか。

シェフ: 野菜ジュースです。はちみつが入れてあるので、野菜が苦手なお客様にも、 [③] って言われるんです。

リポーター: 本当においしいですね! それから、あちらにお子さんが遊ぶ場所や絵本もありますね。

シェフ: ええ。お子さんがいると、なかなかごはんを食べに行くことができないというお話を聞いたので、お子さんがいる方も [④] お店を作りました。

リポーター: ご家族で来るのにいいですね! では、お店の場所をご紹介します。山田駅から歩いて10分ぐらいですね。

シェフ: ええ。駅から遠くて、場所が [⑤] ] かもしれませんが、そのときは、お電話をしていただければご案内します。

リポーター: とてもおいしいので、皆さんぜひ来てみてください。

# [ 疑問詞 ] ~か~

## ~かどうか

[S] WH word(when/what/who/how/which) -

Whether or not, if - (not) -

[ 疑問詞 ] - 지

- 은 / 인 지 아닌 지

是 [ 疑問詞 ] 呢~

是~还是~

### ✓ チェックしよう

1、2の [ ] に何が入りますか。a~fから選んで、入るものをすべて [ ] に書きましょう。

1. 本田：キムさん、財布を落としたんですって？

本田 ほんだ キム きむ：ええ。[ ] わからないので、探すのも大変で…。 [ ]

2. 本田：キムさん、財布がないんですって？ 警察に届けたらどうですか。

本田 ほんだ キム きむ：でも、[ ] わからないので、もう少し探してからにします。 [ ]

a. どうして忘れたのか

d. 落としたかどうか

b. いくらお金が入っていたか

e. 見つかるかどうか

c. どこで落としたか

f. なくしたか

### ✎ やってみよう

① [[ 疑問詞 ] ~か] を使って、会話を完成しましょう。

1. A：明日、この映画を見に行かない？

B：いいね。私も見たかったんだ。何時から？

A：今はわからないから、映画が [ ]、調べて連絡するね。

2. A：来週、アンさんの誕生日ですね。プレゼント、もう買いましたか。

B：まだなんです。アンさんに [ ]、よくわからないんです。

A：私もです。明日一緒にデパートに行ってみませんか。

3. A：明日先生がうちへいらっしゃるので、お食事を用意しようと思っています。

先生はお肉とお魚と [ ]、知っていますか。

B：ああ、先生はお肉よりお魚がお好きだそうですよ。

4. A: これ、何ですか。

B: 「孫の手」ですよ。

A: 「孫の手」? 初めて見ました。

B: これを背中とか、かゆいところにあてて、こうやってかくんです。], 教えてください。

5. 客 : すみません。年賀状を [

], 教えてください。

郵便局員: 12月25日までにお願ひします。26日を過ぎると、1月1日に届かないことがありますから。

2 会話を読んで、「[疑問詞]~か」か「~かどうか」を使って [ ] を完成しましょう。

田中: 鈴木さん、同窓会の返事、みんなから届いた?

鈴木: ううん、山下さんだけまだなんだ。山下さん、先月引越したよね? はがき、ちゃんと届いているかな。私、はがきを前の住所に間違えて送ったのかな…。

田中: じゃあ、電話して聞いてみたら?

鈴木: うん。でも、私、山下さんの電話番号、知らないんだ。田中さん、知ってる?

田中: うん、知ってる。教えてあげるよ。あ、それが、僕が山下さんに電話して、聞いてあげようか。

鈴木: 本当? お願ひしていい?

田中: うん、いいよ。

① 鈴木さんは送ったはがきが山下さんの家に [ ], 心配しています。

② 鈴木さんは山下さんのはがきを新しい住所と古い住所の [ ],

覚えていません。], 知りません。

③ 鈴木さんは山下さんの電話番号が [ ], 電話で聞いてみます。

④ 田中さんは山下さんが同窓会に [ ],

## ワンポイント

1. 「~かどうか」「~ないかどうか」は、会話では「どうか」を言わないことがあります。

2. 「[疑問詞]が」と「[疑問詞]か」

例) A: 誰が来ましたか。B: 誰が来たかわかりません/鈴木さんが来ました。

例) A: 誰か来ましたか。B: はい、(鈴木さんが) 来ました。/いいえ、誰も来ませんでした。